

よろず相談・汐入診療所待合室だより

よ・ろ・し・お

2020年3月号 (Vol. 3)

発行：汐入診療所 荒川区南千住南千住8-10-3-101 TEL 03-3807-2302



新型コロナウイルス：受診のしかた (※2月29日時点)

新型コロナウイルスの心配が強くなっています。どういう時に医療機関を受診して、どういう時に新型コロナウイルスを心配するかをまとめておきます。

新型コロナウイルスの初期症状は微熱を含む発熱、鼻水、鼻詰まり、のどの痛み、咳等の風邪のような症状の場合が多いです。しかしながら現時点では発熱やのど・鼻の症状がある方の99%以上はコロナウイルス以外の病気です(風邪やインフルエンザ等)。新型コロナウイルスが心配されるのは下記記載のような場合です。そのような経過の場合には、「新型コロナ受診相談窓口(帰国者・接触者電話相談センター)」に電話して指示を受けましょう。

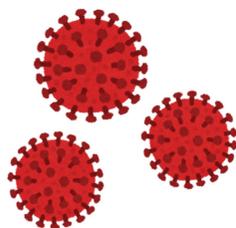
なお新型コロナウイルス感染が疑われる状況で当院を受診される場合には、あらかじめ電話で連絡をお願い致します。(当院ではコロナウイルスの検査はできません。)院内感染予防の観点からも、御協力をよろしくお願い致します。

～新型コロナウイルスの相談・受診の目安～

- ・ 37.5度以上の発熱が4日以上続く場合
- ・ 強い息さや息苦しさがある場合

以下の方は上記症状が2日程度続く場合に相談を

- ・ 高齢者 ・ 透析を受けている方
- ・ 持病のある方(糖尿病、心不全、呼吸器疾患)



※新型コロナウイルス感染が疑われる場合の連絡先

新型コロナ受診相談窓口(帰国者・接触者電話相談センター)

荒川区 03-3802-4243 (平日9時～17時)

東京都 03-5320-4592 (平日夜間、土日祝日)

※新型コロナウイルスに関する一般的な相談窓口

東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口 0570-550571

※当院への受診を相談する場合(当院では、新型コロナウイルスの検査はできません)

汐入診療所 03-3807-2302

～新型コロナウイルスの受診についてQ&A～

Q. 新型コロナ受診相談窓口(帰国者・接触者センター)に電話するとどうなるの？

A. 電話相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には、専門の「新型コロナ外来」を受診するよう紹介を受けます。「新型コロナ外来」の場所や受診予約等は、同窓口で電話の際に行われます。新型コロナウイルス感染の可能性が低い場合には、自宅での安静やかかりつけの医療機関を受診するよう指示を受けます。

Q. 新型コロナウイルスが心配な時に、すぐ医療機関を受診してはいけないの？

A. 新型コロナウイルスの今後の感染拡大が懸念される場所として医療機関が挙げられています。新型コロナウイルス感染の可能性が高い時に、事前連絡なしに医療機関を受診してしまうと、他の患者や医療関係者に感染を拡大させてしまう懸念があります。新型コロナウイルスの感染が考えられる場合には、他の患者のいない時間帯に診察を行う等、感染拡大防止を行う医療機関もあります。そのため事前に電話を入れ、受診方法等を相談するのが望ましいです。

Q. なんですぐに新型コロナウイルスを検査できないの？

A. 新型コロナウイルスの早期検査については専門家でも現状では賛否両論がありますが、初期の時点ではウイルス量が少なく検査しても陽性と出ない場合が多いとされています。重症例でも数回検査してようやく陽性となるケースがあり、現在の検査精度では検査が陰性なので新型コロナウイルス感染でないとは決して言えません。また早期検査・複数回検査を求めることで医療機関に患者が殺到し、感染を広げてしまう可能性も示唆されています。そのため現時点では入院を要する重症例や濃厚接触者に限定して、検査が行われていると考えられます。

※よろず相談・汐入診療所待合室だより「よ・ろ・し・お」第3号となりました！

健康に役立つ小さな情報をお伝える「よ・ろ・し・お」、2020年より開始としました。来院時にお渡しさせていただきます。待合室で待ち時間で読んで、持ち帰って家族や近所の方と一緒に読んで頂いても構いません。1-2月に1回の発行を目指します。どうぞよろしくお願い致します。